上場申請のための有価証券報告書及び四半期報告書の適正性に関する確認書
（ＪＡＳＤＡＱ）

平成24年3月23日

株式会社大阪証券取引所
代表取締役社長　　米田　道生　　殿

会　社　名　株式会社チャーム・ケア・コーポレーション　印
（コード番号　　６０６２　　（Ｓ・Ｇ））

代表者の役職　代表取締役社長
氏名（署名）　下村隆彦　印

当社の代表取締役社長である下村隆彦は，当社が提出した上場申請のための有価証券報告書及び上場申請のための四半期報告書の提出時点において，当該有価証券報告書及び四半期報告書に不実の記載がないものと認識しております。

１．当社が提出した上場申請のための有価証券報告書及び四半期報告書に記載内容に関して「企業内容等の開示に関する内閣府令」、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」、「四半期財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」等に基づき、全ての重要な点において適正に表示されていることを確認しております。また、当該有価証券報告書及び四半期報告書は、会計監査人の監査並びに四半期レビューを受けており、記載内容に関し、重要な指摘事項がないことを確認しております。

２．当該有価証券報告書及び四半期報告書作成のために、以下の管理体制が有効に機能していることを確認しております。
（１）全ての重要な事項が取締役会等の社内会議において適切に報告、決議される体制が構築されている。
（２）業務分掌及び責任部署が明確化されており、各部署において適切に業務を管理遂行できる体制が構築されている。
（３）内部監査室監査や監査役監査により、内部管理体制の適正性や有効性を定期的に検証し、その検証結果を必要に応じて問題点の改善・是正に関する提言とともに、経営者に報告する体制が構築されている。

以上